

2013年(平成25年)11月2日 土曜日

新 業 日 月 享



### 新酒の季節到来 飛驒

新酒の発売を知らせる青々とした杉玉が1日、城下町の風情が残る飛驒市古川町壺之町の蔵元「渡辺酒造店」の軒下に取りつけられた。

杉玉は直径80センチ、重さ70キログラム。蔵での神事後、法被姿の蔵人ら13人が店先にはしごをかけた。高さ約6メートルの軒下で茶色くなった昨年の杉玉を外し、若々しい杉玉を重そうに担ぎ上げた。

店の前では、できあがったばかりの吟醸生原酒の新酒が振る舞われた。渡辺久憲専務(44)は「10月中旬まで気温が高く発酵の温度管理に気を使ったが、バランスのよい香り高いフルーティーなお酒に仕上がりました」。

来年4月までに、各種の日本酒を一升瓶で45万本分を造るといふ。